

# THANKO

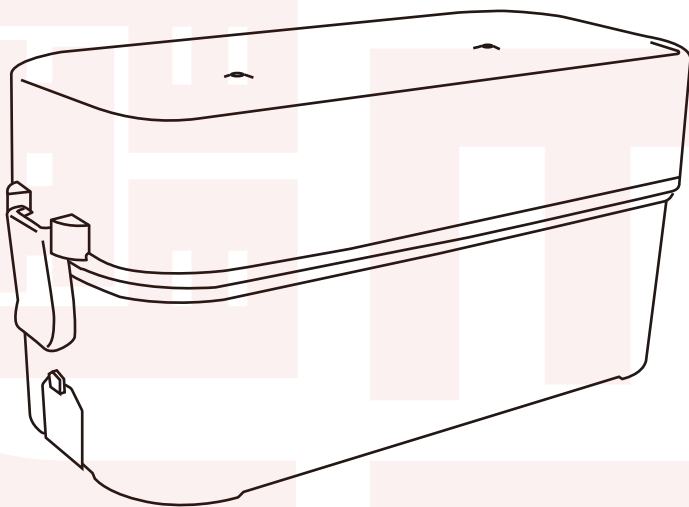
## 型番：RCKDBLSWH

### 取扱説明書

version1.00 shi

もくじ

安全上のご注意	2~5
セット内容・各部名称	6
炊飯の準備	7
炊飯方法	8~13
お手入れ方法	14~17
故障かなと思ったら	17
仕様	18
アフターサービス	19



このたびは、本製品をお買い上げいただきまことにありがとうございます。  
この商品を安全に正しくお使いいただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解してください。

ご使用の前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

※重要 お読みになった後は、お手元に置いて保管してください。

家庭用

日本国内専用  
Use only in Japan

保証期間：購入日より12ヶ月

# 安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。

表示の説明



**警告**

取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。



**注意**

取り扱いを誤った場合、傷害を負う、または物的損害が発生することが想定される内容です。

お守りいただく内容を、次の区分で説明しています。



禁止（してはいけない内容）を示します。



強制（実行しなくてはならない内容）を示します。

火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、「安全上のご注意」を必ず守ってください。

ご使用前に、この「安全上のご注意」全てをよくお読みのうえ、正しく使用してください。

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

他の人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

## 警告

### ◆電源プラグ・ケーブル類について



濡れた手で、電源プラグの抜き差し・スイッチの操作をしない。

感電・けがの原因。



電源ケーブルや電源プラグ、スイッチに蒸気をあてない。

漏電・火災の原因。

付属の電源ケーブルは本製品以外で使  
用しない。

故障・発火の原因。

電源プラグを舐めさせない。

感電の原因。



電源ケーブルを傷つけたり、破損さ  
せたり、加工したり、無理に曲げたり、引  
っ張ったり、ねじったり、束ねたりして使  
用しない。

また、重い物を載せて使用しない。

電源ケーブルが破損し、火災・感電の原因。

電源ケーブルが傷んでいたり、コンセ  
ントの差し込みが緩いときは使用  
しない。

感電・ショート・発火の原因。



電源プラグの刃および刃の取り付け  
面に付着したほこりは拭き取る。

火災・感電の原因。

電源プラグは根本まで確実に差し込む。

感電・発火・故障の原因。



電源プラグを抜くときは、電源ケー  
ブルを持たずに必ず電源プラグを持って  
引き抜く。

ショート・発火の原因。

お手入れの際は必ず電源プラグをコ  
ンセントから抜いて行う。

感電・発火・故障の原因。



定期的にコンセントや電源プラグの  
点検を行う。

コンセントにほこりがたまっていると湿気  
が加わることで電流が流れ、火災の原因と  
なることがあります。本体から電源ケー  
ブルが外れていたり、電源プラグが外れて  
いたり破損している場合は特に危険です。

付属の電源ケーブルを必ず使用する。

故障・発火の原因。

## 警告

### ◆本製品の取り扱いについて



側面の防水キャップを開けたまま水をかけない。

ショート・感電・火災の原因。

本体を水につけたり、水をかけたり、丸洗したりしない。

ショート・感電・火災・故障の原因。



改造や分解をしない。修理技術者以外の人は分解・修理をしない。

火災・感電・けがの原因。

修理は弊社サポートまでご相談ください。



本体のすき間などにピンや針金など金属物や異物を入れない。

やけど・感電・けがの原因。

食洗機・乾燥機・電子レンジは使用しない。

ショート・発火・故障の原因。



炊飯後一度電源を切った後、再度電源を入れない。

再び炊飯が始まり、お米が焦げ発火の原因。

子供だけで使用したり、幼児の手の届くところで保管しない。

やけど・感電・けがの原因。

底面のゴムキャップを外さない。

火災・感電・ショートの原因。

水のかかるところや火気の近くで使用しない。

漏電・火災の原因。

交流100V以外では使用しない。

火災・感電・故障の原因。



製品に異常が発生した場合は、すぐに使用を中止する。

製品に異常が発生したまま使用を続けると、発煙・発火・感電・漏電・ショート・けがなどの原因。

- ・電源ケーブルや電源プラグがふくれるなど、変形、変色、損傷している
- ・電源ケーブルの一部や電源プラグがいつもより熱い
- ・電源ケーブルを動かすと通電したりしなかったりする
- ・本体がいつもと違って異常に熱くなったり、焦げ臭いにおいがする
- ・本体が動作しない など

上記のような場合は、すぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店またはサポートセンターまでご連絡ください。



保温時に炊飯器内の温度が下がると（約60度以下）仕様上、再加熱が始まります。フタを開ける前に必ず電源を切ってください。

やけど・火災の原因。



## 注意

### ◆本製品の取り扱いについて



蒸気口に顔や手を近づけない。  
やけどの原因。特に乳幼児にはご注意ください。

金属の箸やスプーンを使用しない。  
炊飯釜が傷つくおそれ。

空焚きをしない。  
故障の原因。

ガスコンロ、IH調理器など他の調理器で使用しない。  
故障の原因。

取扱説明書に記載以外の用途に使用しない。  
蒸気や内容物が吹き出しやけど・けがの原因。

壁や家具の近くで使用しない。  
蒸気が当たり劣化の原因。

直射日光の当たる場所で使用・保管しない。  
変形・変色の原因。

炊飯中に上部を覆わない。  
故障の原因。



不安定な場所や熱に弱い敷物の上で使用しない。  
やけど、火災の原因。

炊飯中に移動させない。  
落下などによりけが・やけどの原因。

使用中・使用後しばらくは上フタや炊飯釜などの高温部に触れない。  
やけど・けがの原因。

プラスチックのスプーンなどは使用しない。  
釜の熱により変形などのおそれ。

炊飯中に絶対にフタを開けない。  
やけど・けがの原因。

お手入れの際は金たわしなどを使用しない。  
内釜に傷がつく原因。

お手入れの際は有機溶剤（ベンジン、シンナー、石油等）、薬品類（漂白剤、消毒液等）、研磨剤は使用しない。  
変形・変色・故障の原因。



平らで水平な場所で炊飯する。  
転倒しやけど、故障の原因。

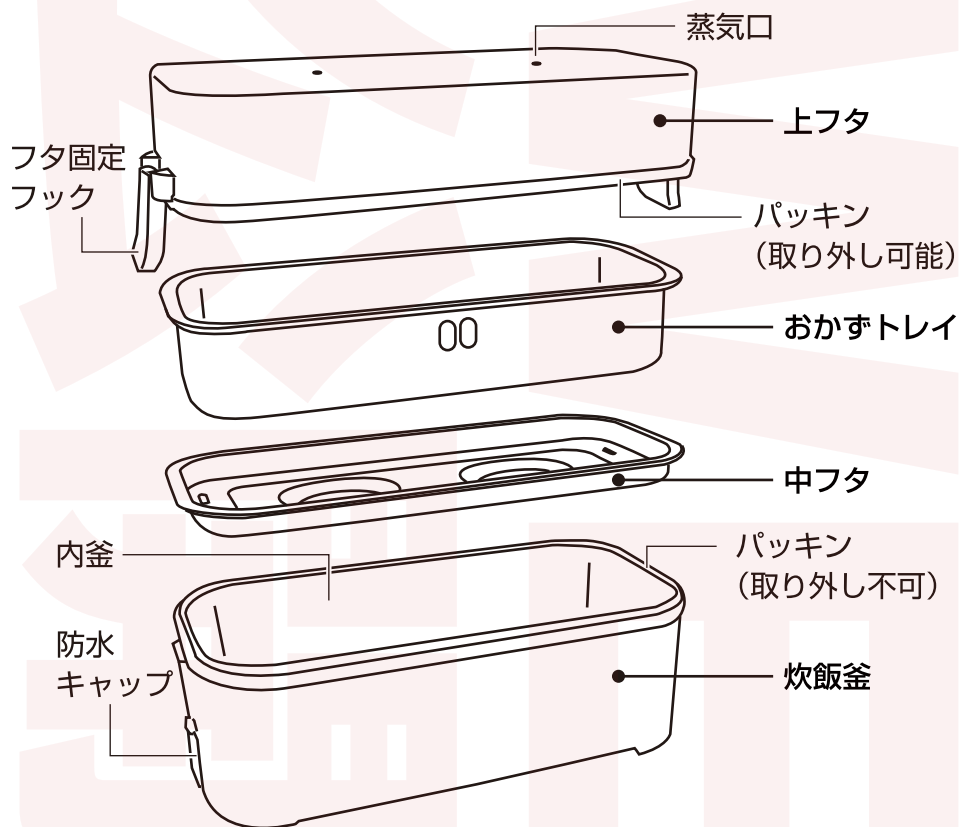
本体を洗う際には電源ケーブル部分の防水キャップを必ず閉める。  
故障の原因。



炊飯器からご飯を食べる際、移し替える際は必ず電源を切って行う。  
やけどの原因。

お手入れは本体・本体内部が冷えてから行う。  
やけどの原因。

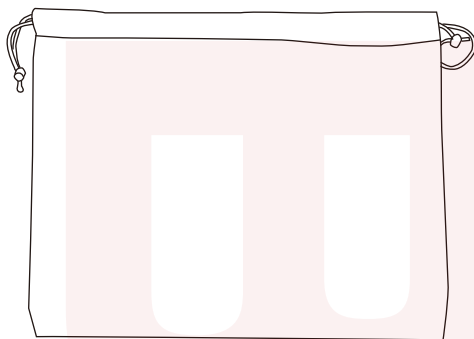
# セット内容・各部名称



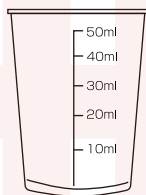
電源ケーブル



収納ポーチ



計量カップ



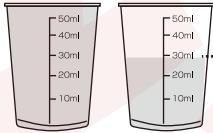
※計量カップの文字はエンボス加工です。印刷ではありません。

# 炊飯の準備

## ●0.5合炊飯（最低量）の場合

米：75g  
(付属の計量カップすりきり1杯半)

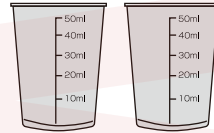
お米の分量



目盛りの【30ml】  
のところまで入れる

水：約120ml  
(付属の計量カップすりきり2杯)

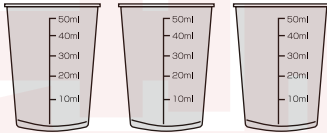
水の分量



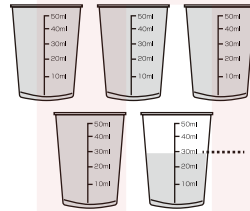
## ●1合炊飯（最大量）の場合

米：150g  
(付属の計量カップすりきり3杯)

お米の分量



水：約270ml  
(付属の計量カップすりきり4杯半)



目盛りの【30ml】  
のところまで入れる

水の量はあくまでも目安となります。

炊飯時の水の量によって、お米の炊き上がりの固さが変わります。

また、お米の種類や無洗米などによっても炊き上がりが変わります。

好みの固さになるように水の量は調整してください。

玄米などを使用する際は玄米のパッケージに記載の浸水時間を参照してください。記載がない場合は目安約6時間の浸水を行ってから炊飯してください。

# 炊飯方法

## 1 お米をセットする

①お好みの量のお米を研ぎます。

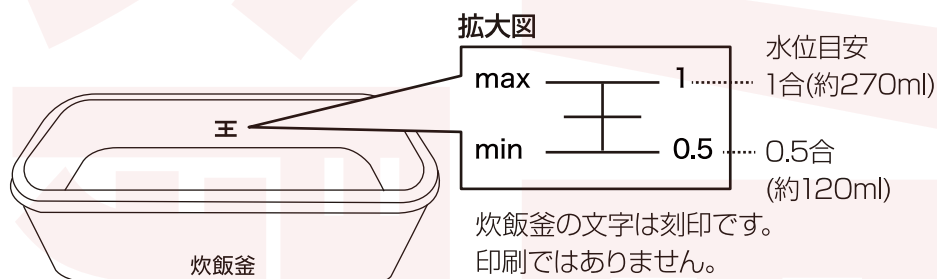
※炊飯釜でお米を研がないでください。

コーティングの剥がれなどの原因となります。

②研いだお米を炊飯釜に入れ、水を入れます。

※お米が均一になるように平らにしてください。

均一でない場合、炊きむらができる可能性があります。



※水の量は前ページを参考に、計量カップで測って入れてください。水の量が多いと吹きこぼれの原因となります。

※炊飯釜の目盛りは水位の目安となります。お好みに合わせて調整してください。

この後30～60分水に浸してから炊飯するとより一層おいしく炊き上がります。



# 炊飯方法 つづき

## 2 A.お米の炊飯のみ(おかず調理なし)の場合

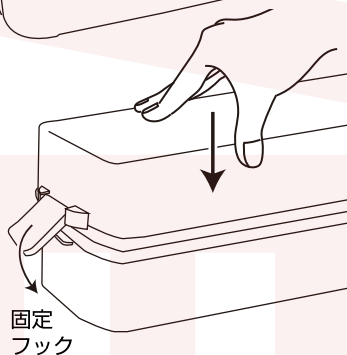
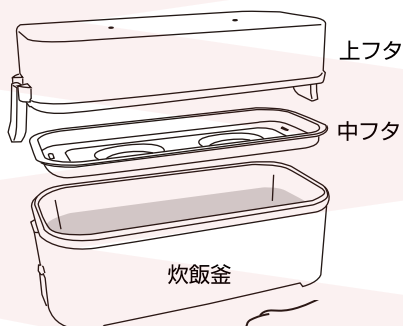
おかずトレイは使用しません。

①中フタ、上フタを被せ、フタ固定フックを倒します。上フタが外れないか必ず確認してください。

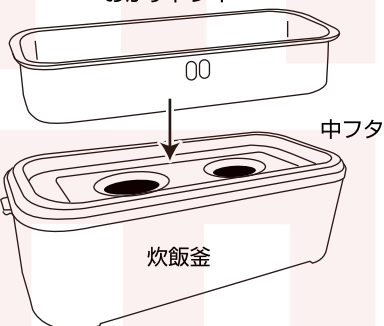
上フタをしっかりと炊飯釜に合わせ、上フタを上から手で押さえながら、フタ固定フックをパキッと音が鳴るまで倒します。



必ず上フタを上から手で押さえながらフックを倒してください。(フック破損の原因)



おかずトレイ



## B.おかず調理をする場合

①お米と水をセットした炊飯釜に、中フタ、おかずトレイの順で載せます。

(次ページにつづく)

# 炊飯方法 つづき

②おかずトレイに野菜・レトルトカレーなどの温めたい物をいれます。また、蒸し調理も可能です。

おかずトレイはフッ素加工がされていないので、必要に応じてクッキングシートなどを敷いた上に、おかずを入れてください。

※レトルトを入れる場合、必ず封を開けて中身のみを調理トレイに入れてください。




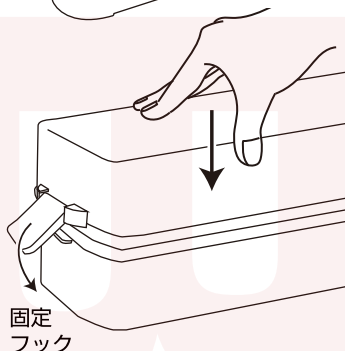
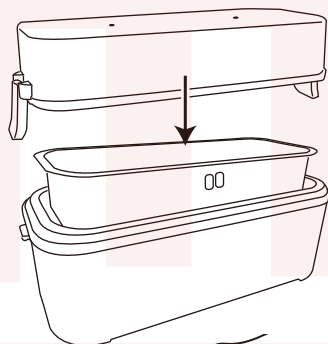
おかずトレイ 3/4 程度の量  
(最大 400ml) を推奨

 おかずトレイを使って温め・蒸し調理以外の調理はできません。

③上フタを被せ、フタ固定フックを倒します。上フタが外れないか必ず確認してください。

上フタをしっかりと炊飯釜に合わせ、上フタを上から手で押さえながら、フタ固定フックをパキッと音が鳴るまで倒します。

 必ず上フタを上から手で押さえながらフックを倒してください。(フック破損の原因)



# 炊飯方法 つづき

## 3 炊飯の開始

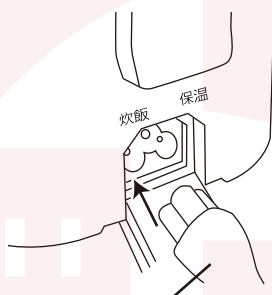


炊飯時、蒸気や吹きこぼれの可能性があるため、水に弱い物の近くや、濡れると困る場所で炊飯を行わないでください。

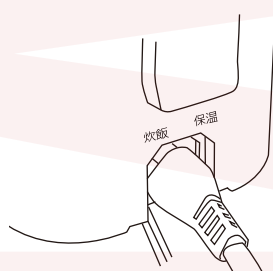
① 防水キャップを開け、付属の電源ケーブルを差し込みます。



防水キャップ

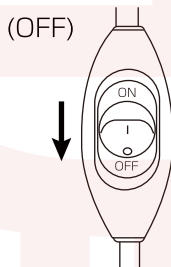


電源ケーブル

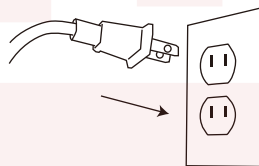


※電源ケーブルは根本まで入りません。

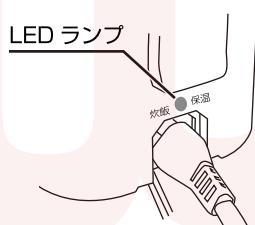
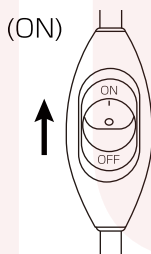
② スイッチの切り替えがOFFになっていることを確認します。



③ コンセントに電源プラグを差し込みます。初回使用時は電源プラグの先に付いているキャップを外してから差し込んでください。



④ スイッチの切り替えをONにすると、本体のLEDランプが赤点灯し、炊飯を開始します。

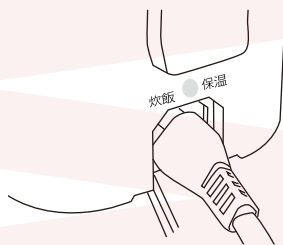


# 炊飯方法 つづき

## 4 炊飯の終了

① 炊飯が終わると保温になり、炊飯器のLEDランプが緑点灯に変わります。

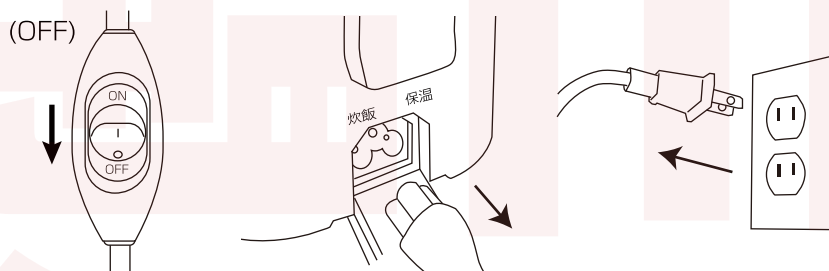
※長時間の保温はできません。炊飯後はなるべくお早めにお召上がりください。



炊飯量、調理するおかずの種類や量によって炊飯時間は異なります。特に、おかずに冷凍食品を使用した場合、時間がより掛かる場合があります。

② 炊飯が終わった後、5～10分程度蒸らします。

③ 電源スイッチをOFFにして、電源ケーブルを抜きます。



長時間保温のまま放置し、炊飯釜内の温度が下がる（約60度以下）と製品仕様上、再度炊飯が始まります。フタを開けるなど炊飯釜内の温度が下がる状態で放置しないでください。

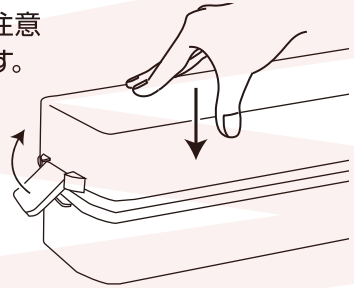


一度電源をOFFにすると、再保温はできません。また、保温のみの機能はございません。

# 炊飯方法 つづき

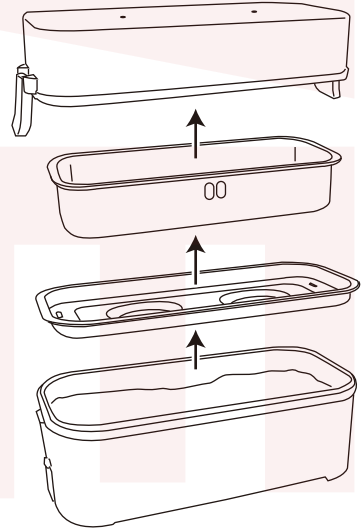
④炊飯器本体が高温になっていますので、注意しながらフタ固定フックを上へ引き上げます。

※フックが固いため上げにくい場合があります。必ず上フタを上から手で押さえながらフックを引き上げてください。  
(フック破損の原因)



⑤上フタを外します。高温の水蒸気が出る場合がありますので、十分注意してください。

上フタ内部には高温の水滴が付いています。フタを外す前に軽く上フタを叩いて、あらかじめ水滴を落としてから外するのがおすすめです。また、濡れると困る場所や、水に弱い物の近くで作業を行わないでください。



⑥おかずトレイ・中フタを外します。非常に高温になっていますので、鍋つかみや布巾等を使用してください。



炊飯直後はおかずトレイ・中フタには絶対に直接手で触れないでください。  
(やけどの原因)



熱に弱い物の上におかずトレイを置かないでください。(変形・破損の原因)

⑦召し上がる際には、ごはんをよく混ぜてください。ごはんを保存する場合は、必ず別の容器に移し替えてください。



絶対に炊飯釜ごと冷蔵庫・冷凍庫に入れないでください。  
本体内部の電気部品が故障する原因となります。

# お手入れ方法



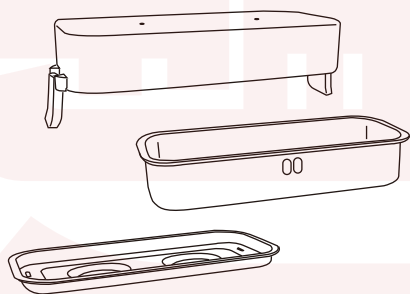
炊飯釜は水につけ置きしないでください。故障の原因となります。  
炊飯釜・パッキンは食洗機に入れないでください。故障・変質の原因となります。

必ずお手入れ前に、本体が冷めたことを確認してください。やけどの原因となります。  
金属たわしや硬いナイロンたわし等で洗わないでください。傷がつく原因となります。

## 食器洗い乾燥機での洗浄・乾燥について

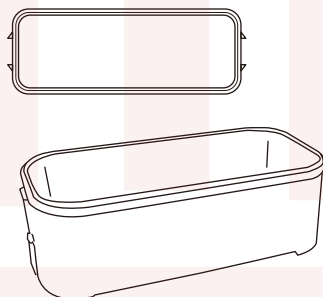
食器洗い乾燥機で洗浄・乾燥ができるものとできないものがあります。できないものは絶対に食器洗い乾燥機に入れないでください。故障の原因となります。

○ 食洗機で洗えるもの  
(丸洗いできるもの)



上フタ・おかずトレイ・中フタ

✕ 食洗機で洗えないもの



パッキン・炊飯釜

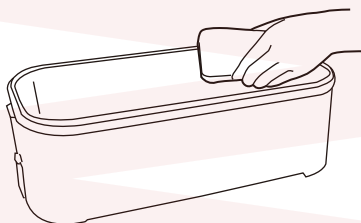
# お手入れ方法 つづき

## ◆炊飯釜（食洗機使用不可）

洗浄前には必ず防水キャップをしっかりと閉めてから、食器用洗剤をスポンジにつけて、優しく洗ってください。

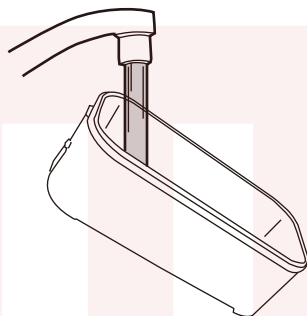


※洗浄後は完全に乾燥するまで防水キャップは開けないでください。

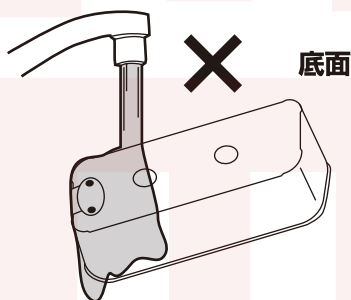
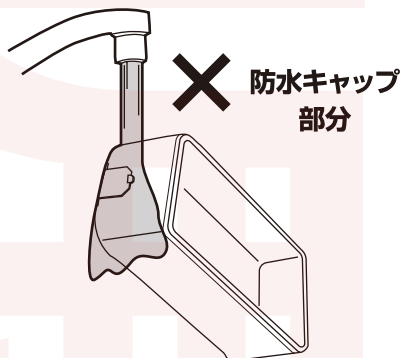


※防水キャップ部分に水や洗剤がかからないようにしてください。

すすぎの際は、防水キャップに水を直接当てないように弱水流ですすいでください。

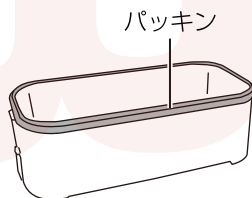


### 水を直接当ててはいけない箇所



洗浄後は水分を拭き取り、パッキンまでしっかり乾燥させてください。

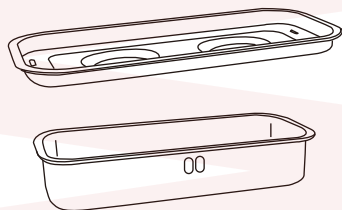
※水分が残るとカビなどの原因となります。



# お手入れ方法 つづき

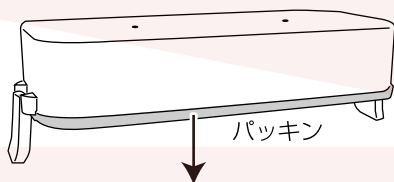
## ◆中フタ・おかずトレイ（食洗機使用可）

食器用洗剤をスポンジにつけて洗ってください。洗浄後は水分を拭き取りしっかり乾燥させてください。



## ◆上フタ（食洗機使用可）

ふちのパッキンを外し、食器用洗剤をスポンジにつけて洗ってください。洗浄後は水分を拭き取りしっかり乾燥させてください。

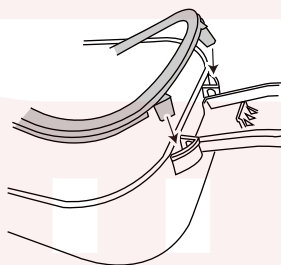


## ◆パッキン（食洗機使用不可）

食器用洗剤をスポンジにつけて洗ってください。その後しっかりと水分を拭き取って乾燥させてください。水分が残るとカビなどの原因となります。

### 上フタパッキンの取り付け方

下図を参考に上フタにパッキンを取り付けてください。



パッキン



上フタのふち

上フタのふちを上に向け、固定フックの脇にある△にパッキンの△を差し込みます。

パッキンを上フタのふちに被せます。

※柔らかい素材のためパッキンに緩みがある場合は装着後に手で均一にならしてください。



# お手入れ方法 つづき

6 ページ【セット内容・各部名称】を参考に炊飯釜・中フタ・おかずトレイ・上フタを一つにまとめて保管してください。  
収納ポーチに収める場合は、必ず各パーツが完全に乾いた状態で入れてください。

## ◆収納ポーチ

水で優しく手洗いしてください。乾燥機・アイロンは使用しないでください。

# 故障かなと思ったら

使用中に異常が生じた場合は、本説明書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

症状	考えられる原因・処置
炊飯の時間がかかりすぎる	水の量が多かったり、おかずトレイの具材量や温度により、お米のみの炊飯の場合よりも炊飯時間がかかります。
炊き上がりが固い	水の量を少し増やしてください。 炊飯前の浸水時間を長めにとってください。 水の温度が高くありませんか？水温が高いと炊飯時間が短くなりお米が固くなります。
炊き上がりが柔らかすぎる	水の量を少し減らしてください。 水の温度が低くありませんか？水温が低いと炊飯時間が長くなりお米が柔らかくなります。
炊飯中吹きこぼれた	水の量を減らしてください。 フタがずれていないか確認してください 固定フックがしっかりロックされているか確認してください
炊飯が途中で終了してしまう	炊き込みご飯など調理する具材の油が多いと、炊飯窯内の温度が正確に測れず安全装置(過熱防止機能)がはたらきます。 そのため、途中で炊飯が終了してしまう場合がございます。 油が多い具材を使用した炊飯は控えてください。

# 仕様

サイズ	幅240×奥行100×高さ113 (mm)
重量	約880g(ケーブル、計量カップ、収納ポーチ除く)
電源	100V 50Hz/60Hz
消費電力	約185W
おかずトレイ容量	400ml
最大炊飯容量	0.18L (1合)
炊飯時間	0.5合 約15～19分/1合 約20～24分 (浸水・蒸らし時間を除く) ※実際に使用する際の炊飯量・水量・水温・室温などにより異なります。
機能	炊飯後保温機能：あり (保温のみ機能なし)
安全装置	空焚き防止装置
ケーブル長	約1.4m (スイッチ含む)
材質	炊飯釜内側：アルミ/フッ素加工 炊飯釜外側：PC 上フタ：PC 中フタ・おかずトレイ：アルミ パッキン：シリコーンゴム 収納ポーチ：不織布
セット内容	炊飯釜、上フタ、中フタ、おかずトレイ、電源ケーブル、計量カップ、収納ポーチ、日本語取扱説明書
保証期間	購入日より12ヶ月

※セット内容に記載している以外の物は付属しません。

※炊飯釜と本体外装は一体化しているため外すことはできません。

※本製品をご利用において生じる物品の破損 / 故障は、保証の対象外となります。

※分解しないでください。

※落としたり強い衝撃を与えないでください。

※高温 / 多湿 / 火気近くで保管、使用しないでください。

※小さなお子様の手の届く所でのご使用、保管はしないでください。

※製品仕様は改善のため予告なく変更する場合があります、そのため説明書記載の内容と異なる場合があります。

# アフターサービス

## 製品についてのよくあるご質問

<https://www.thanko.jp/smartphone/page54.html>

お問い合わせ前に「よくある質問」をご確認ください。

各種単体パーツもこちらからご購入いただけます。

右のQRコードを読み取ることでアクセスすることができます。



## お問合せ・修理をご希望される場合

<https://www.thanko.jp/view/page/support>

にアクセスして、サポートページよりお問い合わせください。

右のQRコードを読み取ることでアクセスすることができます。



## 不具合品のご送付先

ご連絡なく修理品を送付された場合、そのまま返送となります。必ず上記のページからお手続き後、ご送付ください。

チバケン ナランシ アカネハマ  
〒275-0024 千葉県習志野市茜浜 2-3-1  
EL 内 サンコーサポート宛

TEL 03-3526-4328

(月～金 10:00～12:00 13:00～18:00 土日祝日を除く)

お問合せメールアドレス :support@thanko.jp (自動返信にて上記 URL をご案内します)



販売元 **THANKO**

〒101-0023 東京都千代田区神田松永町 19  
秋葉原ビルディング 8F サンコー株式会社  
TEL:03-3526-4328  
FAX:03-3526-4329

※不具合品のご送付先は別の住所となります。